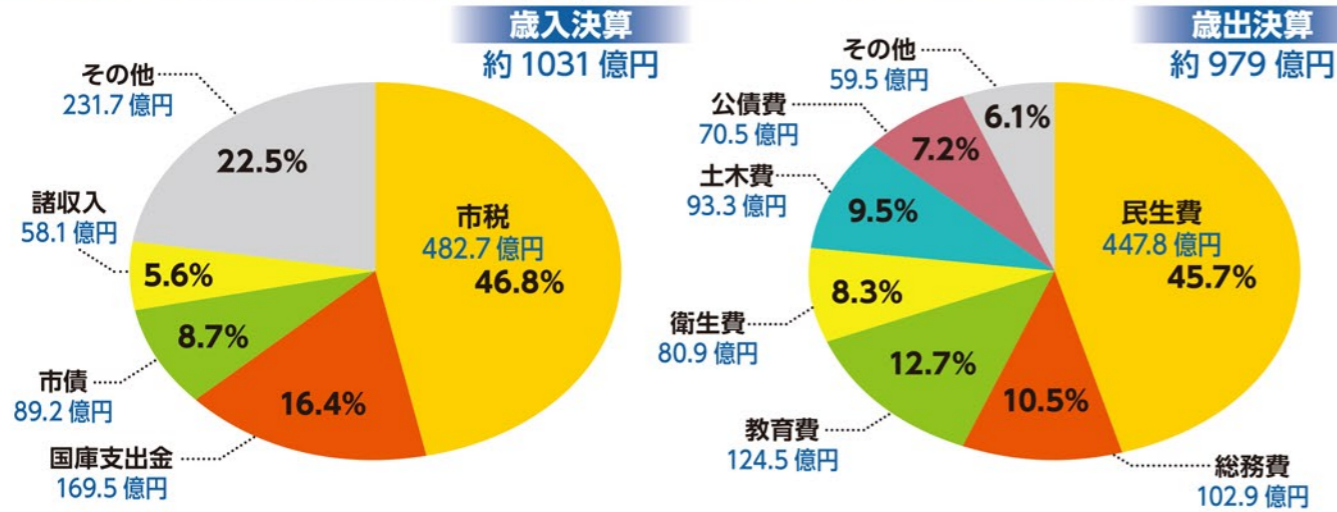


# 平成 29 年度一般会計決算特別委員会報告

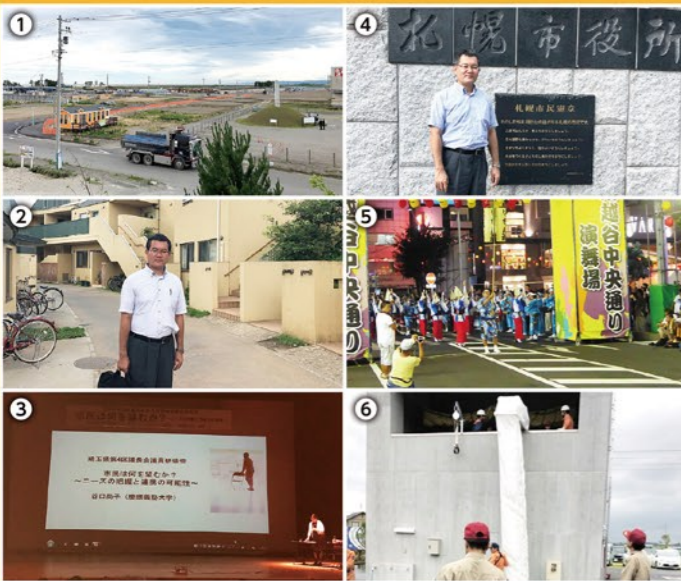
9月定例会では平成29年度の一般会計・特別会計両予算の決算報告がありました。ここでは一般会計決算のご報告を致します。



●一般会計では歳入決算額は約1,031億円、歳出決算額は約979億円と歳入・歳出とも対前年度比では微増でした。●自治体財政の健全化を示す「健全化判断比率等」については、いずれの指標も早期健全化基準を下回りますが今後も健全財政を堅持するよう注視してまいります。●歳出部門で民生費の決算額が増えており、昨年度よりも約22億円増の約447億円と全体の45.7%を占めています。●民生費は「子育て支援や高齢者・障害者福祉、医療などに使われる費用」です。少子高齢化の進展にともない福祉サービスや医療費など今後も必要な経費が増加すると予想されます。●また9月補正予算にて小中学校のブロック塀補強改修に対応致しました。

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
数値	-	-	7.0%	37.6%
基準	(11.25%)	(16.25%)	(25.0%)	(350.0%)

\*「- (マイナス)」は黒字を表す \* ( )内は早期健全化基準を記載



## 平成 30 年 7 月～ 9 月の主な活動

- 7月3日～5日 総務常任委員会行政調査 (写真①)  
福島県郡山市、岩手県盛岡市、宮城県名取市へ東日本大震災後の取り組みなどを調査
- 7月8日 越谷市消防団夏季特別訓練に参加
- 7月9日 春日部市児童養護施設「子供の町」を視察 (写真②)
- 7月14日 八坂神社祭礼へ
- 7月26日 第4区議長会議員研修会へ参加 (写真③)
- 7月30日～8月1日 会派行政視察へ (札幌市・北広島市) (写真④)
- 8月25・26日 南越谷阿波踊り (写真⑤)  
今年も「りっちゃん連」連長として90名超の連員と参加しました
- 9月17日 越谷市敬老会に出席
- 9月24日 越谷市議会災害時対応訓練に参加 (写真⑥)
- ……他



**細川 威 (ほそかわ たけし) 41歳 (昭和52年7月生まれ)**

越谷市議会議員 (2期目)

役職：総務常任委員会 委員長  
越谷・松伏水道企業団議員  
越谷市土地開発公社監事  
今年1月より立憲民主党に所属

細川たけし市議会レポート No.22  
平成30年 秋号  
発行 平成30年10月  
発行人 細川たけし  
制作発行 細川たけし事務所

- 弥栄小学校、北陽中学校、獨協埼玉高校、東海大学工学部、(国立)北陸先端科学技術大学院大学 卒業
- 元厚生労働大臣・細川律夫事務所勤務を経て、平成19年越谷市議会議員初当選
- 平成23年県議会議員選挙惜敗。運送会社に勤務しながら政治活動を行う。
- 平成27年越谷市議会議員選挙2度目の当選 ● 東大沢在住

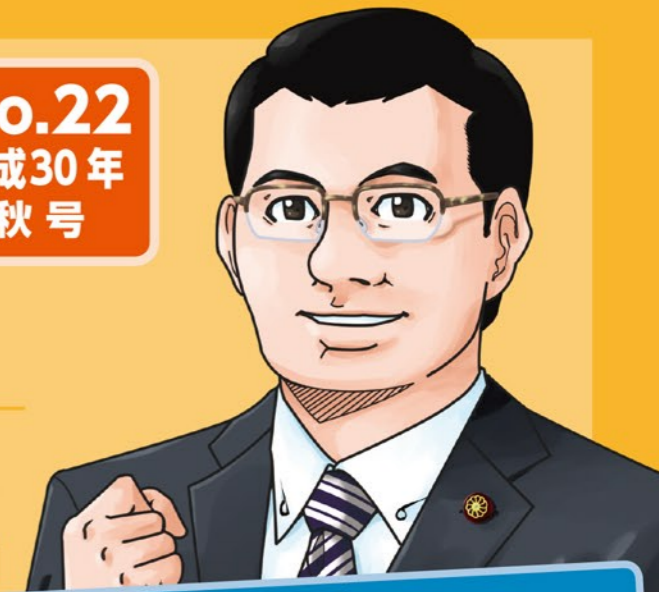
\* 議案や議会、委員会の詳細は「こしがや市議会だより」をご覧ください

NEXT ▶▶▶ 12月定例会

# 越谷市議会議員 細川たけし 市議会レポート

KOSHIGAYA City Council member  
HOSOKAWA Takeshi  
City Council report

No.22  
平成30年  
秋号



〒343-0022  
越谷市東大沢1丁目12-15  
カンピジャーノ 201  
TEL/FAX 048 (971) 3890  
公式HP <http://hosokawa-takeshi.com>  
Eメール [info@hosokawa-takeshi.com](mailto:info@hosokawa-takeshi.com)

- 今号の  
主な内容
- ◆ 9月定例会の報告
  - ◆ 7月～9月の主な活動、他

立憲民主党に所属  
会派名が「立憲民主党と無所属の会」となりました!

## ご挨拶

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。最近では西日本の豪雨や北海道での地震、そして例年を上回る大型台風が上陸し全国に大きな被害をもたらしました。被害に合われた方々へ心よりお見舞い申し上げます。

自然災害はいつ・どこで発生するかわかりません。自助・共助・公助を一つ一つ見直し、この3つの柱の連携を強固なものにしながら、さらに災害に強いまち作りを推進していきます。

また、この夏は酷暑と言われ熱中症にかかる方も多い夏でした。越谷市では熱中症対策としてポスターやリーフレットによる注意喚起や防災無線での周知を行いました。また、高齢者への対策も行っておりますので、ぜひレポートの中身をご覧ください。小中学生に対しては、昨年より越谷市内の全小中学校の教室にエアコンが設置されておりますので、今年の夏の授業は幾分過ごしやすかったと思います。

今定例会では決算特別委員会が開催されました。決算の詳細もレポートにご紹介しました。こちらも含めて御覧ください。市の財政施策へは引き続き、最小の経費で最大の効果を上げるための提言をさせていただきます。過ごしやすい季節となりましたが、健康にはくれぐれもお気を付けください。



8月24日に「都市計画道路浦和野田線」と「主要地方道越谷野田線」の接続工事が完了しました。(写真はキャンベルタウン野鳥の森公園付近にて) この開通により松伏町方面から北越谷駅へのアクセス向上が見込まれます。







# 平成30年度9月定例会報告 会期9月3日～27日

## 細川たけしの一般質問

……今定例会では3件の一般質問をいたしました

### 質問① 特殊詐欺に対する取り組みについて

「市内における特殊詐欺の実態」「高齢者に対する特殊詐欺対策の取り組み」「小中学生に対して特殊詐欺に巻き込まれないための対策や加担しないための取り組み」について質問しました

#### 答弁①【市長】

本年7月までの被害件数は29件、被害金額約2,880万円で、前年比で被害金額は減少したものの、被害件数は増加し年々手口も巧妙で複雑化しています。市では実際に被害が発生した場合、防災行政無線やCITYメールを配信し、広く注意を呼び掛けております。また被害者の多くを占める高齢者へ向け「消費生活出張講座」を開催するなど被害防止のための啓発や通話録音機器の無償貸し出しを実施。高齢者の方々への地域の見守りもとても重要であり、民生委員や地域包括支援センターなどと連携協力を図りながら被害防止に努めてまいります。



#### 答弁②【教育長】

小中学校では児童生徒の規範意識の醸成や自己判断力の育成などを目的とした「非行防止教室」を年一回以上実施。また「特殊詐欺被害防止及び加担防止啓発リーフレット」や「非行防止リーフレット」などを配布し啓発指導を行っています。

### 質問② 姉妹都市について

「姉妹都市(オーストラリア・キャンベル市)に対する考え方と現在行っている友好活動」「東京2020オリンピック・パラリンピックを機会に姉妹都市との活動をより活発に行う考え」「中核市として今後より多くの海外都市と姉妹都市を結ぶ考え」について質問しました

#### 答弁【市長】

姉妹都市提携の宣下書には「経済、交易、観光、教育、スポーツ、諸行事等、相互の交流と繁栄のため広範にわたる活動を一層発展推進させることを願う」と記載されており、青少年使節団など両市での派遣・受入人数はこの34年間で2,000人を超えました。またキャンベル公園やキャンベルタウン野鳥の森公園を開設するなど様々な交流活動を行っています。オリンピック・パラリンピックを契機に更に交流が活発になるような取り組みも情報収集に努めてまいります。また、今後は姉妹都市提携という枠組みにとらわれずアジア諸国へもより柔軟に、観光、経済、文化理解といった意義を踏まえて海外諸都市交流について検討を重ねて行きます。

## 9月定例会の提出議案(全35件)

### 【主な議案】

- 国民健康保険税条例の一部改正する条例制定
- 越谷市立病院の診療費等に関する条例の一部改正する条例制定
- 御料掘ポンプ場長寿命化改修工事請負契約の締結
- 越谷市立保育所設置及び管理条例等の一部改正する条例制定
- 越谷市養護老人ホームの設備、運営に関する基準を定める条例の一部改正する条例制定・他



\* 一般議案 15 件、補正予算議案 9 件、決算認定議案 11 件……すべての議案が可決されました

\* 議案の詳細は「こしがや市議会だより」をご覧ください

### 質問③ 熱中症対策について

「熱中症による救急搬送等の現況」「高齢者への熱中症対策」「中学校の部活に対する熱中症対策」について質問しました

#### 答弁①【消防長】

市内での熱中症の救急搬送人数は8月末現在で220人。前年度比で95人(76%)増で平成20年以降最多。特に18歳以上65歳未満の成人が95人で最も多く、次に65歳以上の高齢者が90人。重症の方も5人、中等症が59人といずれも前年よりも多くなっています。また発生場所は住宅内が74人と最多となっています。

#### 答弁②【市長】

市ではホームページでの周知やポスター、リーフレットなどを自治会や公共施設に配布。防災無線・CITYメールでの注意喚起。高齢者へは地域包括支援センターを中心とした予防への取り組みの他、民生委員・児童委員に熱中症予防のチラシ配布を依頼。またエアコンの故障での死亡事故を受け、あらためて各介護サービス事業者へエアコンの確認を依頼しました。



#### 答弁③【教育長】

文科省・県教育委員会から学校活動での熱中症事故防止に関する通知が出ており、市でも小中学校長研究協議会での指導・助言を行っています。また「越谷市立中学校における部活動ガイドライン」では気温・湿度を把握し活動時間の短縮・中止などの判断を規定。更に「熱中症予防のための諸活動運営ガイドライン」を策定し運用中です。

## 今定例会では市民の方から次の請願が提出され、私は議員として提出者の一人になりました「老朽化した東海第二原発の運転期間延長をさせないよう国に意見書の提出を求める件」

この請願は最終日に賛成多数で可決され、その日に意見書として議会に提出され賛成多数で可決しました

- 運転開始から40年を迎える東海第二原発へ昨年11月、日本原子力発電は運転期間の20年延長を原子力規制委員会に申請
- 7年間停止していたことによる機器の劣化も予想され、もし事故が起これば僅か90km先にある越谷市は福島第一原発事故以上の甚大な被害を受けることは明らか
- 原子炉等規制法の「40年ルール」は老朽化した原発の事故を防ぐための最低ルールであり、それを無視した再稼働は市民に大きな不安をもたらす
- よって問題の多い東海第二原発の運転延長を行わないよう関係機関に働きかけてまいります



越谷市議会では本会議の様子はインターネット中継しております。(過去議会の録画も視聴できます)

越谷市議会ホームページ議会中継 検索